

















# 広汎子宮全摘術を受けられる患者さんへ

患者ID  
氏名

担当医  
担当看護師  
配布日

	入院:1病日	2病日		3病日	4病日	5病日	6~7病日	8病日	9病日:退院	【退院後の生活について】
	手術1日前	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4~5日目	手術後6日目	手術後7日目	
達成目標	・手術後の経過について理解できる		・呼吸困難がない ・性器出血がない ・痛みによる苦痛がない						・退院指導の内容を理解できる	<p>・卵巣摘出後は骨粗しょう症になりやすいため、カルシウムが多く含まれる食品(牛乳・チーズ・ヨーグルト・豆腐・小松菜・チンゲン菜等)を摂ってください。ビタミンDの多い食品(鮭・サンマ・カレイ・鯖等)を組み合わせて摂取するとカルシウムの吸収を良くします</p> <p>・便秘予防として水分を1~1.5L/日摂取してください。また、食物繊維の含まれる食べ物を積極的に摂ってください</p> <p>・シャワー浴はできます。湯船に浸かる時期については、次回受診時、医師にご確認ください</p> <p>・創部には泡立てた石鹸でなでるように洗い、シャワーで流して押さえ拭きしてください</p> <p>・退院後1ヶ月程度は、激しい運動や重いものも持ち上げるなど、お腹に力が入る姿勢はとらないでください</p> <p>・仕事は医師に許可を得てからにしてください</p> <p>・医師の許可が出るまでは性生活は避けて下さい</p> <p>以下の症状がある時はご連絡ください</p> <p>・38.0度以上の発熱</p> <p>・生理と同じくらいの出血</p> <p>・痛み止めを内服した後も続く腹痛</p> <p>・創部が化膿したり、赤く腫れたとき</p> <p>【緊急連絡先】</p> <p>・診療日時間内(8:30~17:00) 産科・婦人科外来 :0985-85-9332</p> <p>・休診日・診療日時間外 4階西病棟:0985-85-1746</p> 
内服	・薬剤師が、持参薬および服薬状況について確認します									
手術		手術 								
注射		・点滴をします 			・点滴を抜きます					
検査	・採血  ・エコー検査  ・身長・体重測定	・採血 	・採血 					・採血 	・体重測定	
処置	・15時、21時に下剤を内服します ・手術の部位を除毛します	・6時に浣腸をします。浣腸後の便は確認しますので、トイレの水を流さずにナースコールでお知らせください ・弾性ストッキングを着用します	・手術室で尿の管を入れます ・フットポンプをつけます	・心電図、酸素飽和度モニターをつけます	・手術室で創部にドレーンを入れます 	・手術室で背中に麻酔チューブ(硬膜外チューブ)を入れます	・背中中の麻酔チューブ(硬膜外チューブ)を抜きます	・尿管を抜きます ・残尿を測定します	・創部のドレーンを抜きます 	
食事	・夕食後は指示した時間から飲食できません	・飲食できません 	・医師の指示で飲水できます	・屋食から3分粥食が始まります	・状態に合わせて食事形態が変わります	・制限はありません 				
活動・安静	・制限はありません		・ベッド上安静です ・寝返りはうてます ・ベッドの頭元は上げられません ・排便はベッド上で行いますので、ナースコールでお知らせください	・トイレまでは歩けます。初めて歩くときは看護師が付き添いますので、ナースコールでお知らせください	・制限はありません					
清潔	・除毛後にシャワー浴をしてください	・手術までに洗面を済ませてください	・洗面、歯磨きを介助します	・身体を拭きます ・洗髪をします 				・ドレーン抜去後、シャワー浴ができます		
説明	・入院オリエンテーションを行います ・医師が手術の説明をします ・手術室の看護師が、手術に伴う確認や諸説明をします ・本用紙を用いて、治療スケジュールについて説明します ・転倒転落予防について説明します		・手術後、医師が説明をします 		・リンパ浮腫について説明します 	・「広汎子宮全摘術を受けた方へ」のパンフレットを用いて、退院後の生活について説明します	・残尿測定をされる患者さんへ」のパンフレットを用いて、残尿測定について説明します	・薬剤師が、退院後の薬剤について説明します		
その他	・同意書は職員にお渡しください ・手足の爪を切り、マニキュアは落としてください ・化粧は落としてください	・手術衣に着替えます ・義歯、コンタクトレンズ、時計、アクセサリ等は外し、保管してください。メガネと補聴器は必要時、手術室までつけていきます ・貴重品は、ご自身又はご家族で管理してください ・ご家族は、4階のデイルーム・面談室で待機してください。場所を移動される時は必ずスタッフへお声掛けください	・痛みがあれば鎮痛剤を使用しますので、我慢せずにお知らせください ・手術後は陰から出血することがあります。出血が多い時や血の塊がある時はお知らせください ・血栓を予防するために、足首の反り返しや膝の曲げ伸ばしを行ってください 			・排便のない日が2~3日続いた場合は、下剤の内服などで調整します		・病棟スタッフが、退院処方の必要性や処方の確認を行います		

診療計画、入院期間は現時点での予定です。今後、状態の変化によって変更されることがあります。不明な点がございましたらいつでもお尋ねください。